令和5年度第1回幼保連携型認定こども園等認可審査部会議事要旨

- 開催日時 : 令和5年8月7日 9時30分～11時00分
- 会場 : 堺市役所本館3階 大会議室
- 出席委員 : 部会長 (堺市子ども青少年局子ども青少年育成部長) 櫻田 浩樹
 委員 (社会福祉法人 堺市社会福祉事業団事務局長) 福田 達也
 委員 (堺女子短期大学講師) 辻 富士子
 委員 (大阪大谷大学教育学部教授) 長瀬 美子
 委員 (関西女子短期大学保育学科准教授) 澤 ひとみ
 委員 (税理士) 澤田 直樹
- 事務局 : 子ども青少年局子育て支援部待機児童対策室
- 事業担当課 : 子ども青少年局子育て支援部幼保推進課
- 案件名 : (1) 既存の小規模保育事業の保育所移行に係る意見聴取
 (2) 特区小規模保育事業の認可に係る意見聴取

発言者	内 容
事務局	<p>開会</p> <p>本審査部会が、堺市社会福祉審議会規程第6条第2項で定める委員の過半数の出席を満たし、有効に成立していることを報告</p> <p>(案件1) について</p> <p>事業者である株式会社 WILLONE から、保育所認可に係る審査協議書の提出があったことを説明のうえ、本日の審査の方法などを説明</p>
事業担当課	<p>書類審査 (案件1)</p> <p>事前に書類確認済</p> <p>書類審査終了</p>
部会長	<p>ヒアリング審査 (案件1)</p> <p>ヒアリング審査の方法について説明</p> <p><株式会社 WILLONE ></p> <p>申請内容についての履行確認</p> <p>応募の動機、保育の実施方針について法人から説明</p>
委員	<p>質疑応答</p> <p>(1) 保育の内容について</p> <p>(2) 3～5歳児の幼児教育について</p> <p>(3) 職場内研修やミーティングの実施計画について</p> <p>(4) 不適切保育についての研修について</p> <p>(5) 新会社の立ち位置について</p>

	<p>(6) 親会社における保険積立金の内容及び主旨について</p> <p>(7) 3～5歳児の異年齢保育について</p> <p>(8) プール遊びについて</p> <p>(9) 障害や基礎疾患がある子どもについて</p> <p>(10) 新規採用の目処について</p> <p>(11) 新会社の今後の体制について</p> <p>(12) 職員人件費と利用児童のバランスにおける経営上の問題について</p> <p>ヒアリング審査終了</p>
委員	<p>審議の結果、当該案件について、認可に当たって基準を満たしていることを確認。ただし、以下の点について、意見を付与。</p> <p>(1) 3歳児以降の受け入れを行うにあたり、幼児教育についての理解をより深めること。</p> <p>(2) 保護者や学校等からの要望だけではなく、事業者自身が実践していきたい保育を念頭に置き、保育計画を抜本的に見直すこと。</p>
事務局	<p>(案件2) について</p> <p>株式会社なるなるから特区小規模保育事業の認可に係る審査協議書の提出があったことを説明のうえ、本日の審査の方法などを説明</p>
事業担当課	<p>書類審査 (案件2)</p> <p>事前に書類確認済</p> <p>書類審査終了</p>
	<p>ヒアリング審査 (案件2)</p> <p>ヒアリング審査の方法について説明</p>
部会長	<p><株式会社なるなる></p> <p>申請内容についての履行確認</p> <p>応募の動機、保育の実施方針について法人から説明</p>
委員	<p>質疑応答</p> <p>(1) 保育の内容について</p> <p>(2) 職員への研修について</p> <p>(3) 親会社の決算について</p> <p>(4) 建物の賃借料等について</p> <p>(5) 施設長の給与について</p> <p>(6) プール遊びについて</p> <p>(7) 連携施設への移動方法について</p> <p>(8) 工事期間中の隣接施設への配慮や保護者への説明について</p>

委員	<p>(9) 3、4歳児の合同保育について</p> <p>(10) 新規採用者確保の目処や職員体制の計画について</p> <p>(11) 隣接施設との職員間交流について</p> <p>ヒアリング審査終了</p> <p>審議の結果、当該案件について、認可に当たって基準を満たしていることを確認。ただし、以下の点について、意見を付与。</p> <p>(1) 少人数だからこそできる保育を活かして実践すること。</p> <p>(2) 3～5歳児は保護者の視線が厳しくなる傾向があるため、管理者として施設長がしっかりと窓口となるように努めること。</p> <p>(3) 保護者との連絡の取り扱いについては、不公平が出ないように方針を固めること。</p> <p>閉会</p>
----	--